



歯科衛生士への道

# 3年生

カリキュラム

## 歯科衛生士としての即戦力となる 高度な技術を習得します

臨床実習を中心に学習し、これからの高齢社会にも対応できるよう  
介護・福祉分野についても学習します。

国家試験合格に向けて、国家試験対策もいよいよ本格化。

模擬試験や個別指導を通して弱点を克服し、「国家試験合格」を目指します。

### 3年生専門分野

#### 高度な知識の完成を目指します。

歯科診療は様々な専門知識を複合させて行われます。歯牙、口腔、顎顔面、頭頸部、全身の状態を総合的に判断する力をつけていきます。また、同じ疾患でも乳幼児と老人では対処が違います。一つの疾患だけでなく、数種の疾患から症状が生じていることもあります。

歯科衛生士として臨床に望むには、総合的な専門知識を必要とされ、これらを応用する力をつけていきます。こうして臨床実習に進んでいきます。臨床実習には下記のものがあります。

これらの専門知識を基に臨床経験を重ねることによって有能な歯科衛生士を目指します。



幼稚園実習

#### 臨床実習先

一般歯科医院・矯正歯科医院での臨床実習

幼稚園実習 障がい者施設実習 口腔保健センター実習

小学校実習 高齢者施設実習

広島大学病院・岡山大学病院・徳島大学・福山市民病院実習

### 3年生臨床実習

#### 臨床実習は実習医院、口腔保健センター、大学病院などで行います。

##### 障がい者施設実習

障がい者の診療には、それぞれの人の持つ障害に対し知識と配慮を必要とされます。歯科衛生士は障害を抱える人が安心して治療を受けられるために非常に大きな役割を担います。本校では、併設の口腔保健センターでの診療を通しての実習と障がい者施設での口腔衛生への取り組みとブラッシング実習を通して豊かな配慮のできるボランティア精神を育みます。



高齢者施設実習



障がい者施設実習

##### 広島大学病院・岡山大学病院・徳島大学・福山市民病院 臨床実習

大学病院・総合病院では、一般歯科医院ではめったに触れる事の出来ない症例に触れることが出来ます。また、広島・岡山大学病院で、チーム診療、他機関との連携で行われる歯科治療など様々なケースを経験します。さらに、大学病院は研究機関としての役割を担っており最先端や未来の歯科医療を現場で体験したり、見学することが出来ます。本校は、大学病院との密接な連携により実習を行います。



広島大学病院・岡山大学病院 臨床実習



広島大学病院  
主席副病院長  
柴 秀樹

#### 患者さん個々の状況に応じて、適切な口腔健康の推進を担うために。

平和記念都市である広島にある広島大学病院の歯科には、医科と同じように、多数の専門的診療科があり、易感染者、高齢者、歯科恐怖症患者、障害者、妊産婦、こどもなど様々な患者さん個々の状況に応じて、適切な口腔健康の推進を図ることのできる診療体制を整えています。高度な医療の提供とともに、医療安全活動（院内感染予防対策、医療事故防止）にも注力しています。

歯科衛生士は、歯科診療の介助に加えて、健康寿命に関係している口腔健康維持を担うことのできる医療従事者です。本院では、多職種連携が必要な医療である口腔健康管理において、歯科衛生士が活躍しています。広島大学病院での臨床実習が、診療体制および医療安全という面から、皆様の進路選択や将来像の決定に役立つことを信じます。